

3. 学際生命科学東京コンソーシアムの授業科目履修制度

2009（平成21）年度より、北里大学は、東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学と連携し「学際生命科学東京コンソーシアム（Tokyo Interdisciplinary Life Science Consortium）」を設立しました（<http://gks.tmd.ac.jp>）。それぞれの大学の得意分野を互いに補完しあい、首都圏の様々な研究機関や企業・自治体とも連携してネットワークを確立し、新しい大学院教育と研究体制を構築しようというものです。特に大学院教育では、薬学、臨床医学、物理化学から人文科学まで幅広い分野の授業科目を開設し、生命科学を専門としつつ、広い視野と柔軟な思考力を有する人材の養成を目指しています。

北里大学大学院の院生諸君は、本コンソーシアムが開設する授業科目を履修し、大学院の修了要件とすることができます（各自の専攻科目2単位は、本学の開講科目を履修する必要がありますが、それ以外は自由に選択できます）。本学では開設されていない様々な内容の科目が多数開講されていますので、幅広い知識を吸収し豊かな見識を養うために、積極的に受講することをお勧めします。

本コンソーシアムで開講される共通科目のシラバスは、別冊子としてまとめられています（「学際生命科学東京コンソーシアム 共通シラバス」）。その中には、代表的な職種に分けて履修モデルがまとめられています。また、現在、それらの分野で活躍中の卒業生から寄せられたアドバイスや企業・官公庁の方々からの「大学院で身につけておくべき知識や技術」に関する貴重なアドバイスも掲載されています。自らのキャリア形成のために、この共通シラバスから適切な履修科目を選択されることを期待します。

履修手続きに関しては、この共通シラバスを参照するとともに、白金キャンパス大学事務室教務課に相談してください。